

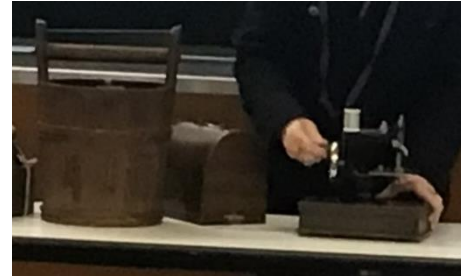
東小ニュース



令和4年度の全てが終わりました。今年もコロナで始まりコロナで終わったような一年間でした。様々な制限はありましたが、感染症対策に気を配りながら、皆で知恵を出し合い、様々な工夫をしながら行事や活動を実施することができました。保護者、地域の皆様には、一年間様々な面でご支援・ご協力をいただき本当にありがとうございました。

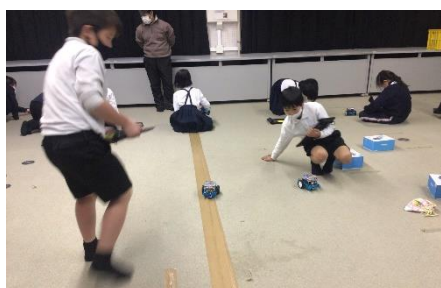
移動郷土館（3年生）

3月1日（水）、郷土館館長の高橋様にご来校いただき、3年生が昔の生活について学習しました。郷土館に展示してある昔の電話やミシン、蓄音機等を実際に見せていただき、子どもたちは興味津々に説明を聞いていました。



県立博物館出前授業（3年生）

3月2日（木）、県立博物館の出前授業を活用して、3年生がmBotプログラミング教室を行いました。iPadでプログラムを作ってmBotに送信すると、プログラム通りに動くロボットを見てとても満足そうでした。



6年生を送る会（全校）

3月7日（火）、6年生を送る会を実施しました。各学年ともに、6年生への感謝の気持ちが伝わるように工夫されたすばらしい発表でした。特に5年生は、会の企画運営に全力で取り組み、会を大いに盛り上げ、心に残る素晴らしい会となりました。在校生から心のこもったプレゼントをもらって「にっこり」の6年生です。



地域の方とのふれあいの会（6年生）

3月7日（火）公民館主催の6年生と地域の方とのふれあいの会を実施しました。当日は公民館長さんをはじめ、20名の地域の方が参加してくださいました。館長さんから中学校生活のことについて説明を聞いた後、小グループに分かれての座談会です。6年生は、人生の先輩である地域の方から、中学校生活の事や将来の事など様々なお話を聞くことで、中学校へ向けての決意を新たにしていました。地域の方の顔を知ること、地域の方に顔を覚えてもらうことで、これからも地域の一員として、皆さんに見守られながら健やかに成長できることを願っています。



在校生（1～4年生）とお別れ式

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年も4年生以下の児童は卒業式に出席することはできませんでした。そこで、卒業式前日の3月16日（木）に在校生とお別れの会を開きました。在校生からのお祝いと感謝の思いが込められた呼びかけや歌に、多くの卒業生が感慨深いものを感じていたようです。6年生一人ひとりの決意も堂々としたもので、在校生の心に残ったことでしょう。



卒業証書授与式

3月17日（金）卒業証書授与式が行われました。45名の6年生に卒業証書が授与され、無事中学校へと旅立っていきました。6年生の堂々とした立派な態度に感動しました。今年には在校生を代表して5年生が出席し、6年生への感謝の気持ちと呼びかけや歌で立派に伝えてくれました。在校生と6年生の気持ちが一つになった素晴らしい式となりました。

卒業生のみなさん、小学校で学んだことを生かし、中学校でも大きく羽ばたいてください。

